

2017年7月5日

報道関係者各位

株式会社電算システム
(東証第一部/名証第一部:3630)

キッズニアのNTTドコモ新パビリオンで利用する
子ども向けロボットプログラミングシステムの開発を受託

株式会社電算システム（本社：岐阜県岐阜市、代表取締役社長執行役員 COO：田中 靖哲、以下「電算システム」）は、株式会社NTTドコモ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：吉澤 和弘、以下ドコモ）がキッズニア東京・甲子園内にリニューアルオープンするパビリオン「ロボット研究開発センター」向けにロボット開発用プログラミングシステムを受託開発致しました。

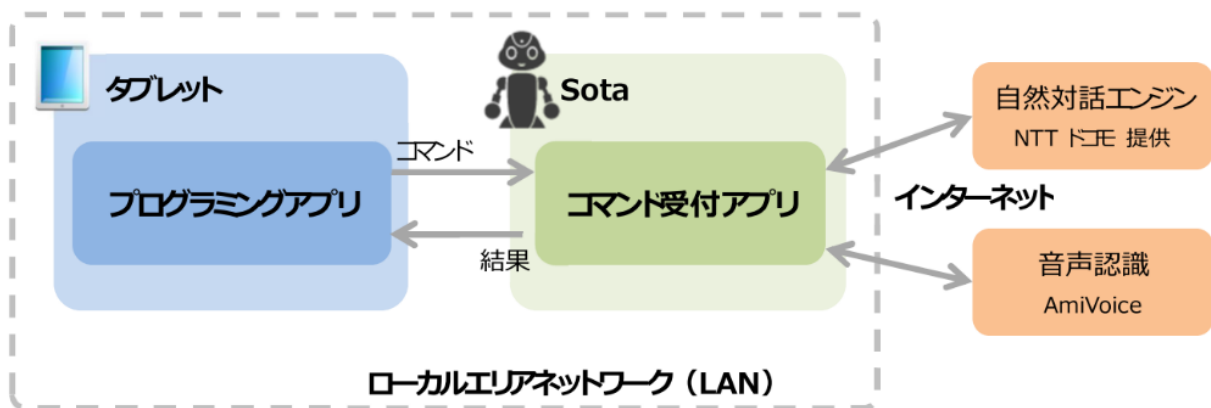
1. パビリオン概要

「ロボット研究開発センター」では、ドコモのAI技術である「自然対話エンジン」を利用してロボット「Sota」のプログラミングを体験することができます。体験では「ロボットプログラマー」として子ども達が、携帯電話ショップでの業務を想定して「受付ロボット」と「窓口ロボット」を開発するチームに分かれプログラミングを行います。

最初に、業務の流れをまとめた「開発指示書」に基づき、ロボットの動きや発言をどのようにするか検討します。次に、タブレットの専用アプリを使用しながらプログラミングを実際に行い、最後にロボットを動作させるプレゼンテーションを行います。

プログラミングを通じて、みんなで1つのものを完成させる「チームワーク」の育成や完成した際の達成感を体験する事ができるのが特徴です。

2. システム構成



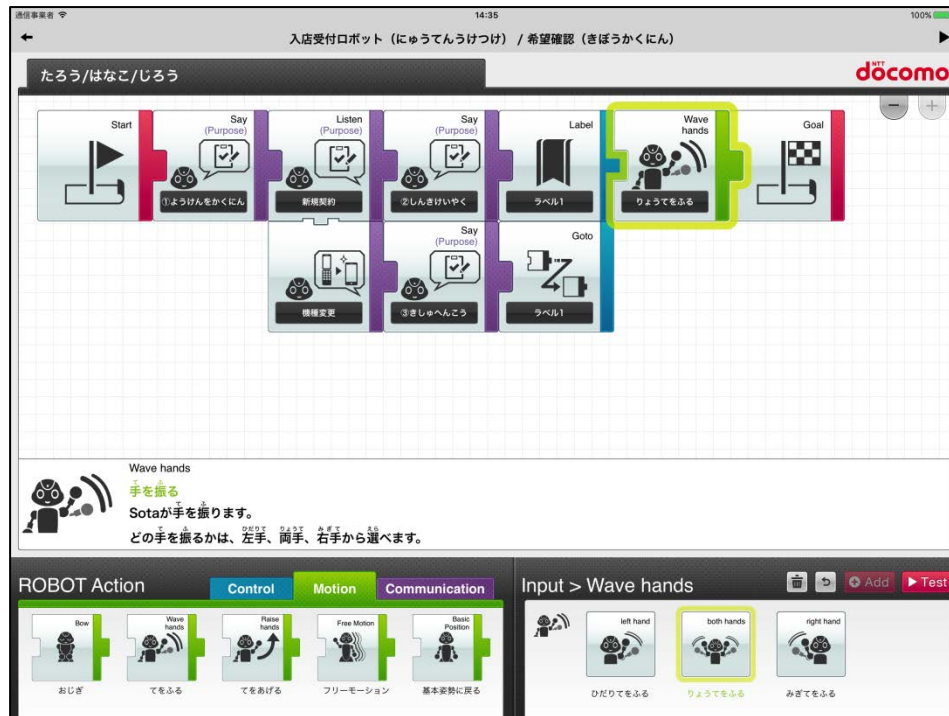
3. アプリ概要

プログラミングアプリ

タブレットを用いており、直感的な操作でプログラムの作成が可能です。操作としては、動作定義されたブロックを順番につなぎ合わせることで、ロボットの動きや言葉を制御することができます。また、上級者には詳細な動作まで指定ができ、レベルにあわせたプログラミング体験が可能です。

コマンド受付アプリ

子ども達が作成したプログラムの実行環境となります。ドコモの「自然対話エンジン」を利用して、シナリオに応じたロボットとの会話を実現します。



■電算システムについて

電算システムは1967年（昭和42年）に岐阜県で創業し、独立系総合型情報処理サービス企業として、情報サービス事業と収納代行サービス事業を展開しております。

情報サービス事業はさらに、①ソフト開発とシステム環境の構築までを行うシステムインテグレーション②データ処理や各種帳票の発行の運用等を提供するビジネスプロセスアウトソーシング事業とデータセンター事業を行う情報処理サービス③アプリケーションソフトやシステム機器・サプライ用品の販売を行う商品販売の3つのサービスで構成されております。

収納代行サービス事業は、1997年（平成9年）に民間企業初のコンビニ収納代行サービスを開始してより、総合決済サービスプロバイダとして決済サービスと国内外の送金サービスを提供しております。

現在はデータセンターを中心としたクラウドサービス事業を3つ目の主要事業にすべく、積極的に取り組んでおります。

詳細については電算システムのホームページ（<http://www.densan-s.co.jp/>）をご覧ください。

本リリースに関する問い合わせ先
 <報道関係者様からのお問合せ先>

株式会社電算システム
 総務部 後藤
 電話：058-279-3456
 E-mail：kikaku@po.densan-s.co.jp

<製品・サービスに関するお問合せ先>

株式会社電算システム
 ICTイノベーション事業本部
 クラウドインテグレーション事業部 布施
 電話：03-3206-1778